

2019年2月27日
東日本旅客鉄道株式会社
三陸鉄道株式会社

宮古駅 新駅舎駅名標披露セレモニー を開催します！

2019年3月23日（土）、東日本大震災で被災したJR山田線（宮古～釜石駅間）が復旧し、三陸鉄道リアス線として開業します。また同日、宮古駅の運営がJR東日本から三陸鉄道へ引き継がれます。

これに先立ち、前日の3月22日に宮古駅「新駅舎駅名標 披露セレモニー」を開催いたします。

1 日時

2019年3月22日（金） 15時より

2 場所

JR 宮古駅 （岩手県宮古市宮町一丁目）



宮古駅

3 内容

宮古駅長挨拶

新駅舎駅名標の披露（除幕及び新デザイン駅名標（レプリカ）授与）

4 出席者

東日本旅客鉄道株式会社 宮古駅長（3/22まで） 三上 政勝（みかみ まさかつ）

三陸鉄道株式会社 宮古駅長 赤沼 喜典（あかぬま よしのり）

5 駅舎駅名標デザインイメージ

<現デザイン>



<3月23日からの新デザイン>



【参考】JR 宮古駅の歴史

(1) 主な沿革

年 月 日	内 容	記 事
1934年11月	宮古駅開業（盛岡～宮古間開業）	陸中川井～宮古間 新規開業
1935年11月	宮古～陸中山田間開業	
1939年9月	山田線全線開業（盛岡～釜石間開業）	大槌～釜石間 新規開業
1944年3月	平津戸～川内間の雪崩により鉄橋流出。下り貨物列車が転落。機関士死亡、機関助士負傷	
1947年9月	アイオン台風による災害により松草～墓目間不通	
1954年11月	アイオン台風の被害復旧完了	平津戸～腹帯間復旧
1986年11月	山田線全線での貨物営業廃止	
2004年11月6日	宮古駅開業70周年イベント	
2011年3月11日	東日本大震災津波により全線不通	
2011年3月18日	盛岡～上米内間運転再開	
2011年3月26日	上米内～宮古間運転再開	
2011年4月8日	震災の余震により全線不通	
2011年4月10日	盛岡～上米内間運転再開	
2011年4月13日	上米内～宮古間運転再開	
2014年11月1日	宮古駅開業80周年イベント	
2015年12月11日	松草～平津戸間土砂流入による列車脱線	盛岡～上米内間、 川内～宮古間で折り返し運転実施
2017年11月5日	盛岡～宮古間運転再開	

(2) 歴代駅長

初 代 菊地 喜代治（1934年11月～1936年11月）

第42代 三上 政勝（2016年3月～2019年3月）



1975年頃の宮古駅の様子